

## かけがえのない命を大切に…交通ボランティア緊急募集中！

3月30日（月）午後9時20分頃、あすなろう鉄道西日野駅・西方約200m付近で、歩行中の女子高生が、車にはねられる死亡事故が発生しました。校区内には危険箇所がいくつかあります。子どもが交通事故にあわないためには「絶対に飛び出しをしない」ことが第一です。登校中、天気を問わず交通ボランティアの皆さんや自治会の皆さん、地区委員さんに見守りをいただいておりますが、すべての危険な箇所を毎日立つことは不可能です。そこで、



- ① 交差点横断時には必ず一旦止まり、青信号でも左右をよく確かめる（友だちが先に横断できてもあせらず待つ）。斜め横断をしない。
- ② 自転車に乗る時は、ヘルメットをかぶり、正しい乗り方（歩行者との事故が増え、加害者になるケースがあります）を守る。また、乗る前にブレーキやライトの点検を行う。
- ③ 運転手さんに迷惑にならないよう、道いっぱいになって広がって歩かない。
- ④ 横断中に止まってくれている運転手さんにお礼の会釈をして、すばやく横断する。
- ⑤ 朝、8時から8時20分までに登校し、放課後は寄り道をせず、すみやかに下校する。

の5つを実行することで、交通事故にあわないよう、そしてかけがえのない命を大切にしてほしいと思います。あわせて、交通ボランティアさんの募集を引き続き行います。数名の方が高齢のためそろそろ辞退したいとのことでした。数年後には交通ボランティアさんが不在となる可能性大です。お知り合いの方を学校（窓口：教頭）へ紹介していただくことも歓迎します。また、ご都合のつく日に、保護者（特に1・2年生は下校時も）による見守りがあるとありがたいです。昨年度、下校時に児童間トラブルや転倒によるけがもいくつか発生しています。

以下は、昨年度の卒業生が書いたお手紙です。毎年卒業の際、ボランティアさんに自主的にお手紙を書くことが恒例行事となっています。入学式においても保護者に紹介しましたが、四郷小学校は、家庭・地域とともに、このようなことが書ける心やさしい子どもを育てていきます。

裏面に道徳科6年生教材（昨年度「学校だより」号外）を載せました。ぜひご一読ください。

### 交通ボランティア・芳野さんへ

6年間お世話になりました。卒業式に来ることができないのですよね？ぼくは来てほしかったです。芳野さんは、ほぼ毎日、交通ボランティアとしてぼくたちを見守ってくれました。ありがとうございました。芳野さんはよく「右左見てね。」と言ってくれました。おかげで今は普通に見るようになりました。言ってくれていなかったら、事故を起こしていたかもしれません。芳野さんの「おはようございます！」には毎日元気ももらっていました。感謝してもしきれません。もう二度と会えないかもしれませんが、絶対に忘れません。本当にありがとうございました。

### 雨天（荒天）時のお願い

2年前の5月7日、滋賀県で下校中の小1女兒が側溝で足を水につけて遊んでいたところ、流され、死亡する事故が発生しました。これから梅雨の時期になるとゲリラ豪雨等のため、天白川の増水、道路の冠水や側溝の水量が急激に増えることがあります。たとえ雨が止んでも、川や側溝はさらに増水する場合があります。落雷時も含め、天候の急変により「すぐメール」で登下校時刻を遅らせる連絡をすることがあります。あわせて以下の2点、お子さんにお話ししてください。

- ・雨天（荒天）時は、溝や川に近づかない（遊ばない）。
- ・激しい風雨の場合、傘よりもレインコートを着用する（特に低学年）。また、傘で遊ばない。

### 連絡

○昨年度から、3・4・5・6年生の社会見学時と5年生自然教室時、6年生修学旅行時のバス駐車や児童待機場所は、四郷地区市民センター北駐車場やその周辺を利用させていただいております。引き続き白梅駐車場をはじめ、学校周辺への無断駐車は、絶対にお止めください。また、早朝時の会話はお控えください（いずれも過去に警察や行政への通報事例がありました）。